

神戸親和女子大



神戸親和大

男女共学 新たなスタート

神戸親和女子大（神戸市北区鈴蘭台北町7）がこの春、男女共学の「神戸親和大」として新たなスタートを切った。1日には神戸ポートピアホテル（同市中央区港島中町6）で入学式が行われた。会場にはスーツ姿の新入生らが緊張した面持ちで式に臨み、大学生活への期待に胸を膨らませた。

（鈴木久仁子）

467人が入学 男子は159人

「先生になるなら、親和」と親しまれてきた旧神戸親和女子大。多くの卒業生を送り出した57年の歴史に幕を下ろし、「神戸親和大」として467人の新入生を迎えた。そのうち、初

めての男子学生は159人を数えた。

午前10時半からの入学式では、三井知代学長が「社会の変化に対応するのではなく、社会の未来を変えていく人に。1期生として、

自分たちの手で歴史を刻んでいってほしい」と式辞を述べた。

式後、会場に流れた「ビデオメッセージ」には卒業生の俳優、藤原紀香さんをはじめ、同大に関係する各界の著名人が登場。新たな開学を祝った。

母親も卒業生で教師をしているという、児童教育学科の岩崎市松さん(18)は「母の勧めで行ったオープンキャンパスがきっかけで、進学を決めた。施設や学ぶプログラムなどが良かった。小学校の先生を目指す」と話していた。



男女共学となった1期生らが並ぶ入学式



神戸親和大学 入学式

式では「学生愛唱歌」が披露された